



## 学塾通信 2月号 (第134回)

～学塾は一人ひとりが目標に向けて真摯に取り組む教室である～

2月12日(月・祝)・23日(金・祝)は通常授業を実施します。

私立高校入試目前です。入試問題を解く際に、心の中で自分自身と対話をしながら解き進めていくことを意識してください。

実際に問題を解く自分と、頭の中で指示を出す自分に分かれているようなイメージです。

「いつも通りの傾向。計算問題は全問正解で進めよう。」

「この問題は難しいから、いったん飛ばして次の問題を考えよう。」というような対話です。

そのためには、事前に入念な準備をしておくことが必要です。準備すべきことは5つあります。

- ① 入試で目標の点数を決めておく。(合計点)
- ② 各科目で目標の点数を考える。この合計が①の点数になります。
- ③ 各科目、大問ごとにどこで得点を取るのかを考える。この合計が②の点数になります。
- ④ 各科目、出題傾向の分析。過去問を解く中で傾向を把握することができます。
- ⑤ 合格点の把握

この5つを事前に考えておき、事前のプラン通りに進めることができているかどうか、心の中で対話しながら入試問題を解き進めていくのです。今後の入試問題演習では、イメージしている点数を取ることができているかどうか確認していきましょう。

「人事を尽くして天命を待つ。」と言い切れる状況までできていれば、当日までの準備は大丈夫でしょう。また、学校までの経路も改めて確認をすること。体調管理にも十分に気をつけてください。

公立高校を第一志望にしている人は、私立高校入試が終わった後の学校の雰囲気にもまれないようにしてください。学校が終わったらそのまま塾に寄るくらいの姿勢がちょうど良いです。

受験生のみなさん、入試本番まで残りわずかです。残された期間を全力で頑張りましょう。全力で頑張ったことによる結果は、受験の合否はもちろんですが、これからの人生の「生きる力」になります。



○保護者面談について(随時受け付けています。)

面談を希望される方は [info@gakujiyuku.com](mailto:info@gakujiyuku.com) 宛にご連絡をお願いします。日程調整をします。

○入試情報等について

各学校から届いた案内や入試に関する情報は、学塾の X(Twitter)にて配信しています。

○教室への連絡について

教室への連絡は、一斉配信のメールアドレス宛に要件を送っていただいても教室には届きません。

お手数ですが [info@gakujiyuku.com](mailto:info@gakujiyuku.com) 宛をお願いします。

メール確認後は、当日ないし翌日までには返信しています。教室からの返信が無い場合は、一斉配信宛に届いている可能性があります。一度ご確認をお願いします。

○新年度教材について

3月の新年度スタートに向けて教材を発注します。ご購入いただく教材については1月末に確認していただけるように準備をしています。(配布済)高校受験生は5教科の問題集と英単語の問題集のご購入をお願いします。(教材費は2月末の授業料と合わせて請求をさせていただきます。)

○2024年度費用一覧について

中学受験コースは2月(1月末の引落し)、それ以外のコースは3月(2月末の引落し)から新学年の授業料となります。よろしくをお願いします。

○2024年度学塾カレンダーについて(同封しています。)

次年度3月以降の学塾カレンダーを作成しています。今回配布しているものは暫定版です。4月に堀江中学の年間予定でテストの予定を確認後、確定版を配布します。

授業回数はこれまで同様、年間で45回です。テスト前に休校にならないようになどの調整を行う関係上、月によって授業回数に変動はありますが、年間の授業回数は同じになるように調整しています。45回の授業料を12ヶ月で分割しているとお考えください。

○学塾アンケートについて

新年度を迎えるにあたり教室へのアンケートを行います。

QRコードを読み込んでいただきアンケートにお答えいただければと思います。

次年度の教室運営の参考にさせていただきます。

ご協力よろしくお願いします。



## ☆小学生☆

### ○新小学4年生について

小学3年生までは、ひとつの授業(75分)で算数・国語の授業を行っていますが、4年生以上は授業内容が難しくなっていくため、ひとつの授業で1教科になります。

新年度開講は3月です。それまでに、今まで通り算国で来られる方は週2回の通塾日を決めていただき、習いごとの都合などで週の回数を増やすことができない方は教科の選択をお願いします。該当する方にはメールで連絡をしています。確認をお願いします。

### ○新中学1年生について

小学校と中学校の違いについて簡単に触れておきます。(公立中学の場合)中学校の先生は小学校の先生ほど、宿題を細かく見てくれません。学期ごとの懇談時に、提出物の提出状況や授業態度・宿題の状況をまとめて聞くこととなります。普段は宿題の量もそれほど多くなく、家で宿題をしている様子は無いが「いつ宿題に取り組んでいるのだろう。」というような声をお聞きすることもあります。

普段は多くないのですが、定期テスト後には各教科のワークを提出するという課題があり、これに戸惑う人も多いです。学校のワークを終わらせることができていないため、テスト前もテスト勉強よりワークの答えを写すことで精一杯になり、テスト勉強を十分にできない、という状況に陥ってしまうのです。

逆に、普段から計画的に学校のワークに取り組んでいる人は、余裕をもってテスト対策ができ、結果として高得点を取ることができます。

学塾のテスト対策では、2週間前の土曜日は学校のワークに取り組む日と決めて実施しています。学校のワークに取り組むきっかけとして、この対策講座に参加していただくのも良いかと思います。中間テスト前に新中学1年生を集めて、定期テストの勉強についてレクチャーする時間を設けますので、保護者様からも参加するようお声掛けいただけると幸いです。

### ○「中学生のお約束」について

まだご提出いただいていない方は、保護者様のサインをご記入いただき提出をお願いします。

3月から新年度が始まります。それまでにお願ひできればと思います。提出いただいていない方には個別に確認させていただきます。

## ☆中学受験生☆

### ○新小学 6 年生

入試まで 1 年を切りました。今年 1 年の流れとして押さえて欲しいことは、8 月末までに入試に必要な学習内容を学び終えるということです。新たな知識を学ぶ毎週の授業と、実践力をつける講習会の 2 本立てで進めていきます。

毎週のスケジュールに自主学習の時間を組み込むようにしてください。

### ○新小学 5 年生

模試が始まります。学校のテストと模試の受け方は違います。

模試は 3 段階でより効果的な学習ができます。

- 1 事前準備。テスト範囲を確認し模擬試験までの期間に、これまで学習してきたことの復習をしましょう。
- 2 模試を受験。できる問題を確実に正解できるように。特に事前準備で確認したことが出題されたのであれば、そこは得点したいところです。
- 3 復習。模擬試験で出題される問題は重要なものばかりです。テスト結果で一喜一憂することなく、しっかり復習をしましょう。

模試は「教材」です。この 3 段階を経ることにより自分の実力の確認と今後の目標設定ができます。参考にしてください。

5 年生は週 4 コマ + 自習が必須となります。(3 科目受験の場合。2 科目受験者は週 3 コマ + 自習です。) この 1 年でしっかりと土台を作り、6 年生へつなげていきましょう。

### ○新小学 4 年生

これまでは「スタンダードコース」と「G-kids コース」と分かれて、75 分で 2 教科の授業をしてきました。

4 年生からは 75 分で 1 科目となります。中学受験コース 4 年生の方は算国(理) + 1 コマ自習の時間を作るようにして欲しいです。

3 年生までとは授業の進度、宿題の量も変わります。慣れるまでは大変に感じるかもしれませんが、まずは 1 ヶ月頑張ってみましょう。

## ☆中学1・2年生☆

### ○英検対策について

英検の受験に向けての勉強と学校進度に即した内容の英語学習をひとつの授業で行うことは難しいため、英検対策を希望される方は別で授業をすることになります。

目的と内容が異なるため、このような形になることをご了承いただければと思います。

### ○模試について

2月4日(日)に中学1年生・2年生対象の模試があります。定期テストや実力テストで学校内での順位は把握できていると思いますが、学校外ではどうかを確認する良い機会になると思います。定期テストで350点以上の人は、この機会にチャレンジしてみてください。

このテストを受けてもらうことで、より高い目標を持ち日々の学習に向き合ってもらいたいと考えています。定期テスト前でなくても、目標を持ち学習する習慣があるかどうか、高得点者とそうでない人の大きな差です。

### 五ツ木模試 2月4日(日)

希望者のみの受験です。申込み期限は1月20日(土)です。

受験を希望される方のみ申込書を提出してください。(申込書は配布済です。)

### ○新中学3年生について

3月から受験学年がスタートします。

1年間の予定は2月開催予定の新年度保護者会でお伝えします。

大きな流れとして、私立専願・公立問わず今年12月から、各自が受験する予定の入試問題に取り組むことができるように進めていきます。

(ただし文理学科などの難関校を受験する予定の方は9月頃から対策ができるような進度で行います。)

授業以外での学習時間も増えることになります。具体的に挙げると

- ・塾長講座
- ・毎月の課題(単語・理科・社会)
- ・小テスト(これまでの10分テスト)
- ・春夏の講習会、12月からの直前特訓
- ・模擬テストの受験必須(9月～12月)

これらの内容について、参加していただくことを前提として受験指導を行っていきます。  
改めてご確認をお願いします。

○新中3 第1回 塾長講座について(先月案内文を配布しています。)

中学3年生は今年度同様、月1回を目安に塾長講座を実施します。  
次年度からは必須回と希望者のみの会に分けて実施します。

第1回は2024年1月27日(土) 17時45分～19時

この日は受験学年に向けてのオリエンテーションです。  
全員参加をお願いします。参加できない場合は申込書に添付している欠席届を提出してください。

○新中学3年生(高校受験生) 保護者説明会 申込書を同封しています。

高校受験に向けて1年間の方針をお伝えします。

2月12日(月・祝) 13時30分～14時30分

欠席の方には後日資料をお渡し致します。

### ☆高校受験生☆

秋以降、みなさん本当によく頑張りました。受験勉強を通してみなさんが感じたこと、それ自体が高校受験の意義ではないでしょうか。この1年、みなさんは多くの「決断」を求められました。公立にするのか、私立にするのか、どこの高校を受験するのか、先生や保護者の方から「どうするの?」と聞かれても、自分では明確な答えが出なかった人もいるでしょう。どの道に進むことが“正解”なのかは誰にもわかりません。正解があるのかもわかりません。

これから高校・大学・社会人と進むにつれ、今年以上に多くの選択を迫られます。そして、それらのほとんどが正解の無いことばかりです。物事を論理的に考えて推測しながら、「こっちの道を進もう」と決めることができる勇気を持つことが、これからも求められるのです。

“決断”するためのポイントは、物事の判断基準を自分で持つことにあります。ちなみに、私のポイントは「後悔しないかどうか」です。あとで振り返って後悔しない選択をすることを心掛けています。

## ○中3入試直前特訓について

1月27日(土)・2月3日(土)・4日(日)・3月2日(土)・3日(日)に実施します。

時間帯のご確認をお願いします。

土曜日 13時～テスト終了まで  
日曜日 8時30分～12時35分

※特別選抜を受験する人のみ2月17日・18日にも実施します。

2月17日(土) 13:30 ～ 19:00  
2月18日(日) 13:30 ～ 18:00

## ○ 受験後のアンケートについて(同封しています。)

次年度の新入塾生の受け入れを把握しておくために、受験後のアンケートを実施します。  
塾長講座に来てくれた先輩の話からもありましたが、高校は1年生が大切です。1学期の中間テストあたりまでは様子を見ても良いと思います。

## ☆大学受験生☆

新高校3年生に向けて、伝えておきたいことはひとつだけです。  
次年度の高校3年生は学塾で中学受験・高校受験を経験し、そのまま継続している塾生ばかりです。  
だからこそ、「大学受験は塾の授業だけでは完結しない。」ということを改めてお伝えしておきます。

学塾に住むように自習室に通い詰める。これができることが希望する進路へ近づく道となります。  
高校卒業後の進路に向けて、まずは十分な学習時間の確保から始めていきましょう。

今年度 学塾 高校3年生の進路(2023年12月末時点)

近畿大学附属高校 ➡ 近畿大学(特待生) 学塾入塾 中学1年生  
プール学院高校 ➡ 同志社女子大学 学塾入塾 中学1年生  
大阪夕陽丘学園高校 ➡ 大阪医専 学塾入塾 小学5年生  
鹿島学園高校 ➡ 就職(家業) 学塾入塾 中学1年生  
大阪電気通信大学高校 ➡ バンタンゲームアカデミー 学塾入塾 中学1年生

現高校2年生が受験する大学入試から、新学習指導要領に基づいたものになります。  
そのため共通テストの改変があります。改変の対象は理社を除く6教科です。

- ・国語 大問が1増えます。試験時間も10分延びて90分
- ・数学 グループ②が数学Ⅱ・数学B・数学Cの1科目に統合。試験時間も10分延びて70分
- ・新科目 情報Ⅰ 60分
- ・社会 地理歴史は各分野の総合と探求を組み合わせた3科目、公共は「公共、倫理」「公共、政治・経済」の2科目が設置。さらに両教科にまたがる「地理総合、歴史総合、公共」が新設され計6科目から最大2科目を受験することができます。
- ・英語 総合的な英語力を評価するため、話すことや書くことを意識した出題が見込まれます。

### 新年度塾生募集について

11周年記念キャンペーンを実施致します。

入会金無料

新中1生 2月分授業料無料・3月分半額

リアルタイムオンライン個別指導コース 60%オフ(5名限定)

新学年を機に塾を探している方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。

【高1～3】	若干名
【高校受験 新中3】	3名
【高校受験 新中2】	5名
【高校受験 新中1】	10名
【中学受験 新小6】	若干名
【中学受験 新小5】	3名
【非受験 小学生】	6名

学塾【URL】 <https://gakujiyuku.com> 【FACEBOOK】 <https://www.facebook.com/gakujiyuku>  
【Instagram】 <https://www.instagram.com/gakujiyuku/>